

飯田OIDE長姫

統合後初の技能
検定2級合格

機械工学科の宮下さん

「やり抜く力得られた」

飯田OIDE長姫

高校機械工学科3年

の宮下遼佳さん

(18)が、国家検定

「技能検定2級(機

械検査作業)に合格

した。21日に松原均

校長から合格証書を

受け取った。

技能検定2級は難

易度が高く、全国の

合格率は約29%。宮

下さんは、高校生で

は工業高校でしか取

得できない機械検査

作業と普通旋盤作業

の各技能検定3級を

2年時に取得してい

た。

3年生になり進路

が決まった後

も、10月から

1月にかけて

勉強。放課後

に飯田市座光

寺のエス・バ

ードへ通い、

社会人に混ざ

って2級合格

に向けて計90

時間程度を積

み重ねた。緻

密な作業が要

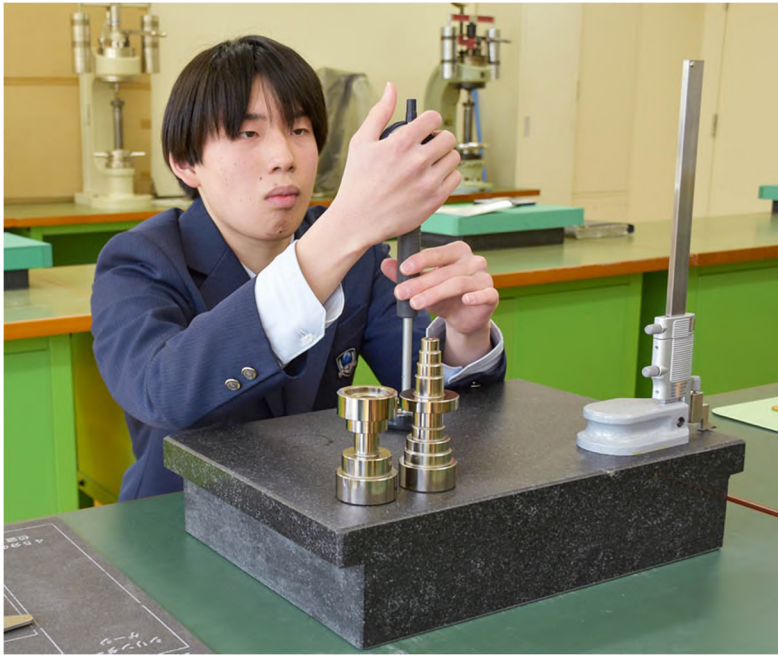
められ、図面

の要求通りの

再現が問われ

ることから、1000

0分の1ミリまで測定



技能検定2級に合格した宮下さん

できる機械も扱える
ようになった。

1月に学科試験、

2月に技能試験を行

い、今月8日に合格

の報を聞いた。自身

もホームページで確

認し「合格の実感が

湧いた。高校生活で
成し遂げられたこと
はうれしかった」と
振り返った。

卒業後は静岡市清

水区にある国立清水

海上技術短期大学校

へ進み、航海士や機

関士を目指す。今回

の資格取得が直接役

に立つかはわからな

いとしながらも「こ

れからの人生でやり

抜く力が得られた。

自信につながった」

と笑顔で語った。

機械工学科3年 宮下遼佳さん

パソコン技術部エス・バードのロゴ制作に協力

世界へ「羽ばたく」拠点に

OIDE長姫高パソコン技術部 エス・バードのPRロゴ制作

南信州・飯田産業センターは25日、産業界振興と人材育成の拠点「エス・バード」(飯田市座光寺)のPR用ロゴを発表した。「S・Oバディプロジェクト」として飯田OIDE長姫

高校パソコン技術部の生徒がロゴを制作。飯田下伊那地域の地図を鳥に見立て、全国や世界に羽ばたく拠点になってほしいとの思いを込めた。同センターは施設

の認知度向上に向け、PRロゴの制作を計画。高校再編で旧飯田工業高校校舎が新たな拠点に生まれ変わった経緯も踏まえ、同校に制作を依頼した。プロジェクト名の「Sはエス・バード、Oは同校を意味し、生徒たちは2023年4月に活動を開始。検討や修正、磨き上げを重ね、今年2月に完成した。ロ

ジカランド(同市上郷別府)のデザイナー、鈴木啓介さんが指導で協力した。生徒たちは最終的に計8点を制作。その中からセンター職員28人の投票で決めた。出来上がったロゴは「南信州が鳥のよう

に世界へ羽ばたく」がコンセプト。世界へ羽ばたく航空の拠点から空港を連想し、パスポートに押すスタンプをモチーフにした。空を飛ぶものとバードの文字から鳥を要素に入れ、飯伊の地図を回転させると鳥に見えたため、そのままデザインに採用。飯伊の下に長野県の地図を置き、鳥の足に見立てた。生徒たちにとって

発表されたロゴは統一PR用として多様な機会を活用していく。ほかの7点も、イメージに合ったイベントなどでの使用を考えていく。同センターの遠山昌和事務局長は「一人を呼び込み、引きつけるツールにしたい」とし、「リニア時代を担う高校生が施設に関わる機会を増やし、地域産業の盛り上げに生かしたい」と話した。



ロゴを制作したOIDE長姫高校パソコン技術部の生徒たち



発表されたPR用ロゴ



世界へ羽ばたく南信州・飯田産業センター